

市議会だより

No. 203

平成21年11月1日

編集・発行 島原市議会だより編集委員会
島原市上の町537番地

TEL 62-8027 FAX 64-6588

ホームページアドレス <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>



ジオサイト研修（10月1日：龍石海岸の地層を視察する議員）

平成
二十一年
九月定例会

島原市温泉給湯事業の温泉使用料を改定する

島原市温泉給湯条例の 一部を改正する条例を可決

平成二十一年度島原市一般会計補正予算を可決
平成二十一年度各特別会計決算を認定

おもな内容

平成二十一年九月定例会の概要	一ページ
議会ひとくちメモ	一ページ
会期日程	一ページ
市政一般質問	三ページ
委員会活動	十一ページ
八月臨時会の概要	十五ページ
八月臨時会	十六ページ
九月定例会	

いの保険料を納めているのか。

【答弁】二十年度は、九割軽減の方はないない。八・五割軽減が三千百六十九人で四十一・三八%、軽減額は一億千四百四十万円。五割軽減が二百十二人で二七七%、軽減額は四千四百九十四万円。二割軽減が四百七十九人で六・二五%、軽減額は四百七万千円。所得割軽減が五百四十四人で七・一%となつていて。また、保険料については、八月額五百二十五円となつていて。このほか、普通徴収と特別徴収の徴収割合、生活保護との関係、資格証明書の発行等についての質疑があり、採決の結果、不認定とすることに決定いたしました。

(※なお、本会議では認定されました。)

予算審査特別委員会

付託された議案二件を審査しました。

○第五十五号議案 平成二十一年度島原市一般会計補正予算（第五号）

三億千八百三十万円を追加し、予算の総額を二三百三億千八百七十二万四千円とする。

【質疑】北門の避難施設の現在の利用状況と、施設の管理はどこがするのか。また、消防団倉庫を新たにつくる場合の整合性は保たれるのか。

【答弁】施設の管理者は県であり、県の許可を得て、島原市適応指導教室の「ひまわり教室」、陶芸教室、吹奏楽団等が練習場として使用している。今回の消防団倉庫については、敷地内に倉庫をつくり移転するものである。

このほか、環境生態系保全活動支援事業負担金、有明地区大根洗浄選別施設、西望記念館及び民具資料館の外壁補修工事、雲仙天草観光圏整備事業負担金、地域家庭教育推進協議会、図書ボランティア等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第六十九号議案 平成二十一年度島原市一般会計補正予算（第六号）

七百万円を追加し、予算の総額を二千三百五十七万四千円とする。

【質疑】この事業の目的は何か。

【答弁】長崎空港までのアクセス改善と島原半島への誘客を図ることである。特にジオパークへの加盟もあり、少しでも多くのルートを設定し、より多くの人に島原へ来ていただきたいと考え事業を組んでいる。



▲ジオサイト研修の風景



ジオサイト研修を開催

九月二十五日の本会議において議員派遣として決定しておりました「ジオサイト研修」を、十月一日(木)に行いましたので、御報告いたします。

島原半島ジオパークは、八月十四日から十七日の世界ジオパークネットワークの現地調査を受け、八月二十二日、中国泰安市

で開催された世界ジオパークネットワーク事務局会議において、日本国内で初めて加盟を認められました。

今定例会でも多くの議員が一般質問に取り上げるなど、市民の関心も高まっており、議員みずからもジオサイトについての研修を深め、今後の地域活性化を図るために行つたものです。

【視察箇所】

龍石海岸、原城跡、早崎玄武岩、国崎安山岩、千々石断層、雲仙地獄、仁田峠

八月臨時会の概要

八月十二日に開会し、第五十号議案 平成二十一年度島

原市一般会計補正予算（第四号）の議案が提案され、上程、説明、質疑の後、予算審査特別委員会の設置と委員会付託が行われました。付託された議案の審査終了後には、予算審査特別委員長報告を受けて、委員長報告に対する質疑、討論、採決が行われ、原案のとおり可決しました。

